

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	市村 忠義
		全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3324
事務事業名	4094 老人ホーム措置事業												
所 属	100300 健康福祉部・高齢者福祉課												
施 策	01020400 高齢者福祉の充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	030104 民生費・社会福祉費・老人措置費											
	事業	010000 老人ホーム措置事業											
事業目的						事業概要・効果							
老人ホーム入所者の適切な措置と効率的な事務執行を図る。						老人ホーム措置に係る措置費を支給。							

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行った。	居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行った。
平成24年度 実績	平成25年度 実績
居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行った。	居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行った。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行った。	居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行う。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由	指標を測定する方法がないため						
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		74,989	80,716
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	18,804	19,341
一般財源		56,185	61,375
人員数 (人)	正規職員	0.3	0.2
	嘱託職員	0.0	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	2,057.4	1,371.6
	嘱託職員	0.0	272.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,057.4	1,644.1
市民一人当たりの経費		1.5	1.6
総額		77,046.4	82,360.1

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	74,989	養護老人ホーム入所措置費等

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	31	消耗品費
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	80,685	養護老人ホーム入所措置費等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 居宅において養護を受けることが困難な須坂市内の高齢者の入所措置を行う。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 施設への入所により、安定した生活を送ることができる。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 入所について負担はいただいている。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）
<ul style="list-style-type: none"> 養護老人ホーム等への入所措置を行い、生活の安定を図った。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

養護老人ホーム等への措置入所が必要な高齢者に対し
適正な措置をし生活の安定を図っている。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

養護老人ホーム等への措置入所が必要な高齢者に対し
適正な措置をし生活の安定を図った。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--